

相模原中RC

会報

第 2271 回例会

9 月 30 日 №11

よいことの
ために
手を取りあおう



会 長 藤本 恵介 幹 事 河野 崇

●友好クラブ

韓国・龍仁ロータリークラブ
国際ロータリー第 3600 地区
台湾・台中文心ロータリークラブ
国際ロータリー第 3461 地区

●姉妹クラブ

千曲川ロータリークラブ
国際ロータリー第 2600 地区

●提唱インターアクトクラブ

光明学園相模原高等学校



「イニシエーションスピーチ」

木下 裕介

今日はこのような時間をいただきありがとうございます。まずは、自己紹介をさせていただきます。

【自己紹介】

1978年（昭和53年）12月27日
相模原市中央区田名 生まれ
中学高校では野球部に所属



大学入学し、ソフトボールを始める「四谷自治会」に入りました。



長期休みに田所製作所で短期アルバイトをしました。

2001年 杉本電機産業(株)入社 藤沢営業所を経て相模原営業所へ配属されました。

その後、2005年に(株)田所製作所に入社、結婚、第一子誕生。

2017年相模原市立田名北小学校 PTA 会長、田名中学校 PTA 副会長。

2020年相模原市立田名中学校 PTA 会長を務めました。



会社の紹介ですが、2019年(株)エルズエフ創業し、就労継続支援 A 型事業所「エルズエフ相模原」オープン。2022年就労継続支援 B 型事業所「エルズエフ上溝」オープン。

2025年、エルズエフ上溝にて在宅 IT 事業開始し、相模原中 RC 入会しました。

現在は、2020年より毎朝約 3 km の散歩、毎週日曜日に亀ヶ池八幡宮へお参りしています。

長年続いた長男の野球も終わりましたので、先日 V リーグの NEC のイベントに参加してきました。



「イニシエーションスピーチ」

小嶋 広明



【自己紹介】

昭和 57 年 11 月 2 日生まれ 年齢 42 歳

神奈川県相模原市中央区横山のとある場所に、姉・兄・私の 3 兄弟の末っ子として元気に誕生。

幼少期から青春期までの経歴

市内の横山台保育園へ入園、卒園。

横山小学校へ入学、卒業。

清新中学校へ入学、卒業。

大和市内の私立高校へ入学、卒業。

東京都内の大学へ入学、中退。

家族を紹介します。

私の Wife 小嶋京子 42 歳、妻とは高校からの付き合いで 20 歳の時に授かり婚で結婚します。大学を辞め、働き始めます。

長女の小嶋梨央 22 歳。小学校からサッカーを始めて、現在はフットサル等をやっています。

次女の小嶋夏凜 20 歳。長女同様にサッカークラブを経て、山梨の高校でサッカーに青春を捧げ、現在は大学で恋愛や勉学を励んでいます。

長男小嶋真代 15 歳、現在はハンドボールで都内の高校へ進学し部活を頑張っています。

パグの小鉄君 7 歳、ボストンテリアのこはくちゃん 2 歳になります。

以上で、小嶋家は男性 2 人と 1 匹、女性 3 人と 1 匹の 5 人と 2 匹の家族になります。

次に、今の会社に至る経緯を紹介させていただきます。

子供が出来たこと知り、大学を辞め、営業職に以前から興味があったため、JUKI ミシンと言う会社に就職しました。

最初に聞いていたルート販売ではなく、訪問販売という過酷な仕事でした。 (次ページへ続く)

この時に得られたものは、人との話し方を学びました。

21歳になり、家からも近い三菱キャタピラーへ派遣社員として入社します。

この時に、物造りが好きなんだなと実感。

23歳になり、もう少し込み入ったモノづくりがしたかったので、治具屋と言われる会社を知人を通して紹介してもらいました。

今の3DCADという物に出会い、3次元設計の凄さや分かり易さを知り、3DCADを学びながら、組付け設置まで行うことで、ユーザーの喜ぶ顔が自分の原動力である事も知りました。

そして、29歳の時に本格的に設計を学びたかった事も有り、設計会社へ入社し、ノウハウを勉強します。

この時の学びは、努力は見えない所で行う事で、たゆまぬ努力をする事でした。

37歳の時に今の会社の前進である、JIG Design Officeを2020年8月に立ち上げ、業務内容は主に自動車のフレーム溶接治具などをメインに設計、製図をし、図面で生計を立てる事業になります。

立ち上げた年はコロナの年。元は従業員で雇用された立場から会社を辞めて、イバラの道を進む事になるのですが、辞めた当初はそこまで深く分かりませんでした。

今まで社員で働いていたからこそ、仕事と給料をある程度は確約されていた事。

また、コロナ禍という事もあり、仕事が途中でストップが入り、2カ月3カ月待たされる事もありましたので、設計業務以外にも仕事を請け負う事もしました。

今思えば立ち上げ当初から、プラスに考えて、良い経験をさせてもらいました。

どんな仕事でも率先し、仕事に対して常にハングリーな気持ちが大事なことを知りました。

39歳の時に、今の会社であるジグデザイン株式会社を2022年9月に設立。

事務所は相模原市内でアパートの1室を借り

ており、私と社員2名の計3名で業務をしています。

まずは打ち合わせ室と表記していますが、アパートの1室になりますので、横にはキッチンが併設してあります。そして、作業スペースは2室に分かれています。

次に、溶接治具・設備設計業務を紹介させていただきます。

大体はデータを渡され、ユーザーのお客様と打ち合わせをし、お客様が納得できるものへと構築する仕事となります。

今表示した物がその一部のデータになり、下側にあるパネルは作業者がセットし、ボルト3個は設備側で供給したい、又完成品が出る前に製品管理用の刻印を打ちたいとの設定でした。

お客様と打ち合わせを繰り返し、細かい仕様を決めていきます。

3Dが完成したら全体のアセンブリ詳細図を作成したり、細かい部分に関しましては、先ほどと同様に細かく組付け図を作成します。

概略ではありますが、以上が私の家族と仕事の紹介となります。

今私がこの場に居て、様々なつながりをさせていただけているのは、藤本会長のおかげです。

今までも多種多様な事を自分なりにチャレンジしてきましたが、私のポリシーとしては、他の方からお声をいただく時は何かをチャレンジする時と思っており、それは、些細な事かもしれませんが大きな前進でもあり、たくさんの出会いがあり、感謝しかありません。

最近では中ロータリークラブに入った事により、初ゴルフを経験しました。

まだ打ちっぱなしだけしか行っていないですが、予定では来年の3月頃に初ラウンドを楽しく回る事です。

最後にはなりますが、中ロータリークラブへ入会したての私ですが、これからの活動を通して、自分に出来る事を考え、これからの活動の意義を探り、皆様から得られるものを経て、貢献できればなと思っております。

(概要にて掲載)

会長の時間



皆さま、こんにちは。会長の時間を始めます。

今日は、今月の月間テーマの「基本的教育と識字向上月間」について、ロータリーが世界で行っている識字向上活動と「国際識字デー」についてお話しします。

まず、国際識字デーについてです。これはユネスコによって 1966 年に制定され、毎年 9 月 8 日に世界各地で記念されています。目的は、読み書き、つまり「識字」が人間の基本的な権利であり、社会や経済の発展に欠かせないことを広く訴えることです。

現在も世界には 7 億人以上の人々が十分な読み書きができず、その多くが女性や子どもたちです。教育の機会を得られないことは、貧困や格差の連鎖を生む大きな要因となっています。

2025 年のテーマは「デジタル時代における識字の推進」です。今の社会では、文字の読み書きだけでなく、インターネットやデジタル情報を理解し、活用し、批判的に考える力も重要です。これを欠いてしまうと、教育や仕事の機会から二重に取り残されるリスクがあります。国際識字デーは、そうした課題を再確認し、識字教育を広めようという世界的な呼びかけの日なのです。

さて、私たちロータリーも、この分野で多くの取り組みを行っています。ロータリー財団は「基本的教育と識字率向上」を重点分野の一つに掲げ、世界中のクラブが活動しています。

具体的には、発展途上国での識字教室の開設や、

学校に図書室を整備して本を寄贈するプロジェクト、辞書や教材を配布する活動があります。

また、グアテマラでは教科書の貸出制度を支援し、子どもたちが平等に学べる環境を整えています。インドやアフリカの一部では、成人向けの識字クラスを設け、大人が自立して生活できる力を身につける支援も行われています。

さらに、読み聞かせやリーディングプログラムなど、会員が直接子どもたちと関わる活動も盛んです。こうした活動は単に文字を教えるだけでなく、「学ぶ喜び」を伝えることに繋がっています。

識字力は、一人ひとりが自分の未来を切り開く力であり、同時に社会全体をより公正で持続可能にしていく力でもあります。

私たちロータリアンも、このテーマに心を寄せ、地域や世界でできる活動を考えるきっかけにしたいと思います。学ぶ機会を広げることは、まさに「奉仕」の精神を体現するものではないでしょうか。

情報共有が 2 点ございます。

1 点目は、本年度計画予定の「ロボットイベント」と「お仕事紹介」についてです。

ロボットイベントは 2 月 22 日（日）です。

お仕事紹介については、現在佐々木社会奉仕委員長が光明学園高等学校 IAC 担当の渡辺先生と内容を詰めております。日にちは 3 月 8 日です。

次に事務所移転について情報共有します。

先日皆さんに共有した物件について、今週申込の予定です。引っ越しは 11 月を予定しております。皆さんの会社で余っているミーティングテーブルやキャビネット等はございませんでしょうか？足りない備品等をアナウンスしますので、ご協力をお願いいたします。

また、本事務所の退去にあたり、6 か月分の補償金がでるとのことで、この費用内で済ませたいと思っています。

光明学園高等学校の光明祭（文化祭）について、一般の方は 10 月 19 日（日）10:00～16:00 に公開されています。（概要にて掲載）

スマイルBOX

☆藤本会長、河野幹事

①本日は木下会員、小嶋会員のイニシエーションスピーチですね！とても楽しみです。

②先週27日に相模原JCの60周年記念式典に参加してきました。現役の会員は200人弱もいて、とても盛大でした。柴田さん、どなたか、お誘いできるといいですね！

☆竹田 繁会員

木下会員、小嶋会員、イニシエーションスピーチ宜しくお願いします。

☆阿部 毅会員

イニシエーションスピーチの木下会員、小嶋会員、楽しみです！！

☆豊岡 淳会員

木下会員、小嶋会員、イニシエーションスピーチ宜しくお願いします。楽しみにしています。

☆櫻内 康裕会員

イニシエーションスピーチの木下会員、小嶋会員、宜しくお願いします。

☆畠住 悦子会員

本日、イニシエーションスピーチの木下さん、小嶋さん楽しみにしています。

☆田後 隆二会員

木下さん、小嶋さん、イニシエーションスピーチ楽しみです。

☆伊倉 正光会員

木下会員、小嶋会員イニシエーションスピーチ楽しみです。

☆阪西 貴子会員

本日のイニシエーションスピーチの木下さん、小嶋さん、楽しみにしています。宜しくお願い致します。

☆木下 裕介会員

イニシエーションスピーチ、宜しくお願いします。緊張しますが、頑張ります。

小嶋さん、笑わせて下さい（笑）

☆柴田 喜文会員

木下会員、小嶋会員、イニシエーションスピーチ、楽しみにしております。

☆池之上 和哉会員

木下さん、小嶋さん、イニシエーションスピーチ、楽しみです。宜しくお願いします。

☆一ノ瀬 輝城会員

藤本会長をはじめ役員の皆様、ホームページを更新して頂き、誠にありがとうございました。名簿に記載されました喜びは勿論のこと、誇りと責任をしっかりと胸に刻み、公私共に頑張ります。

本日のスマイル額 14,000円

今年度のスマイル額 228,300円

【近況スピーチ】

伊倉 正光会員

近況スピーチですが、今年2025年6月から「拘禁刑（こうきんけい）」に一本化されました。

今までに日本の刑罰は主に3つでした。

①懲役刑②禁固刑③罰金刑

懲役と禁固の区別がなくなり、「禁固刑」として統一され、刑務所に入る点は同じですが、受刑者が「社会復帰につながる活動」を選べるようになりました。

労働だけでなく、教育・訓練なども組み合わせて行えるようになっていきます。

目的は、単に罰するだけでなく、再犯防止、改善更生を図ることとされています。

【ミニ講座】 小崎 直利公共イメージ委員長

「ロータリー5大奉仕」

①クラブ奉仕

会員同士の親睦を深め、クラブの機能を充実させること。

②職業奉仕

ロータリアンが自分の職業を通じて、社会に貢献し、高い倫理基準を実践することを奨励する。



（次ページへ続く）

③社会奉仕

クラブの所在する地域の人々の生活の質を高めるための取り組み。

④国際奉仕

世界中の人道的な活動を広げ、国際理解と平和を推進するための活動。

⑤青少年奉仕

青少年や若い世代の社会人がリーダーシップや能力を伸ばせるよう支援することを目的としている。

【委員会報告】

◎クラブ戦略委員会 丸子 勝基委員長

次年度は50周年を迎えます。これからの、5年後10年後、60周年はどうあるべきか、会員が入会して、残すべきもの、心の在り方、形の在り方を問題提起していきたいと思えます。

☆先日、山形RCへメイクに行ってきました。



例会スケジュール

- 10月 7日 米山奨学生卓話
定例理事役員会
- 14日 イニシエーションスピーチ
高椋会員、一ノ瀬会員
- 21日 神奈川県福祉こどもみらい局
岩本様
- 28日 3クラブ合同夜間例会
18時30分点鐘 敦煌

【報告事項】

1. 1. 第2780地区ガバナー事務所より

1) 2026-27年度向け第1回地区補助金説明会のご案内

日時：10月25日（土）14時～16時

場所：第一相澤ビル8階会議室

対象者：会長エレクト、奉仕P委員長、R財団委員長、会長、幹事

個別相談は申し込み順にて受け付けております。締切：10月17日（金）

2) 米山月間卓話者派遣について

卓話者：米山奨学生 陳 蓉さん（中国）

随行者：地区米山奨学委員会 沼澤 剛志氏

3) 2025年手続要覧の地区財務の監査報告（RI細則 15.060.4）

今回はメールでのクラブ投票決議を行います。決算について「否」とされるクラブは10月17日までに添付の「反対票用紙」に記入し、ご返信をお願いします。

賛成の場合は返信不要です。（回覧にて）

例会記録

点 鐘 12:30

会 場 中国名菜「敦煌」

司 会 黛 裕治SAA

斉 唱 ロータリーソング

「それでこそロータリー」

ソングリーダー 柴田 喜文会員



出席報告

会 員	出席 (対象者28名)	事前メイク者
32名	(Zoom 含) 20名	1名
欠席者	本日の出席率	修正出席率(9/7)
5名	75.86%	56.66%

●例会場 中国名菜「敦煌」 ●例会日 毎週火曜日
〒252-0231 相模原市中央区相模原 2-13-1

TEL 042-756-6555 FAX 042-756-6559

●事務局 〒252-0239 相模原市中央区中央 3-12-3
相模原商工会館 3F

TEL 042-758-5750 FAX 042-758-1605

●E-mail: rotary@tbgt-com.ne.jp

12:30~13:30 ●編 集 親睦活動委員会

委員長：冨住 悦子 副委員長：阿部 毅

委 員：竹田 繁、田所 毅、丸子 勝基、

早川 正彦、伊倉 正光、阪西 貴子、南 篤史

古屋 香織、山口 友彦、白崎 功、木下 裕介

柴田 喜文、池之上 和哉、高椋 大寛、小嶋 広明

宮本 烈温、山口 馨、一ノ瀬 輝城、茂呂 雄一